様式３(2015.06改)

作成日　平成30年8月22日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374400253
事業所名	グループホームながしのの里

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	隣接菜園の栽培者から野菜の提供を受けたり、地域行事の参加案内や招待も続いており交流は盛んである。 区長の紹介で実現した近隣高校でのお茶会参加は、利用者の隠れた能力の発見に繋がった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	利用者、家族、地域代表、行政が参加して年6回開催している。 事故報告も含めホームの状況を報告し、地域行事の情報収集や防災についての話し合いを行い、多くの意見を集めてホームの運営に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議には市や地域包括支援センター職員が参加しており、随時意見や助言を受けている。 ホームで開催しているビューティー教室の運営ノウハウの教示を市側から要請があり、資料を持参して説明した。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の来訪は頻回で、運営推進会議や2ヶ月に1回行われる家族会でも意見の聞き取りを行っている。 遠方の家族が利用者の居室で一緒に宿泊したこともあり、家族との関係は良好である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	